

5月11日~20日

春の全国交通安全運動を実施

交通安全対策課・内線2280

やさしさが走るこの街この道路

「やさしさが走るこの街この道路」をスローガンに、5月11日(水)から20日(金)まで、春の全国交通安全運動が実施されます。この運動は、交通ルールの順

守と正しい交通マナーの習慣付けを普及するとともに、市民の皆さんによる交通安全に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止を目指すものです。

市内では東京都や市区町村、警視庁、交通安全協会などの関係機関が協力して実施します。

今年「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とするほか、次の4つを重点項目に掲げています。

- ▼自転車の安全利用の推進(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)
- ▼全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ▼飲酒運転の根絶
- ▼二輪車の交通事故防止

子どもと高齢者の事故防止

新入学シーズン、行楽シーズンとも重なるこの時期は、子どもや高齢者が巻き込まれる交通



春の全国交通安全運動

5月11日(水)~5月20日(金)

やさしさが走るこの街 この道路

春の交通安全運動のポスター

市は、交通ルールを守り、事故のない安全なまちを目指すため、関係機関とともに、JR立川駅前でのキャンペーンを行います。

7月から運転免許証を自主返納された高齢者の方

住民基本台帳カードを無料で発行します

市は、高齢者ドライバーの交通事故対策の一環として、4月以降に運転免許証を自主返納された65歳以上の方を対象に、住

事故が発生しやすくなっています。

昨年市内では、高齢者(65歳以上)の交通事故死者数が全死者数の4割を占め、年齢層別では最多となっています。

高齢者の交通事故は、歩行中、道路を横断しているときに多く発生しています。

交通安全ルールを守り、周囲の安全を十分に確認しましょう。

子どもの交通事故は、道路への飛び出しや自転車乗車時の一時不停止などが原因で起こっています。

普段から、家庭や地域、学校で、道路に潜む危険や交通ルールを守ることの大切さを教えることが重要です。

子どもと高齢者の交通事故は、道路への飛び出しや自転車乗車時の一時不停止などが原因で起こっています。

普段から、家庭や地域、学校で、道路に潜む危険や交通ルールを守ることの大切さを教えることが重要です。

子どもと高齢者の交通事故は、道路への飛び出しや自転車乗車時の一時不停止などが原因で起こっています。

民基本台帳カード(写真付き)を無料で発行します。手続きには、警察署等での返納時に発行される「申請による運転免許の取消通知書」が必ず必要となりますので、大切に保管してください(再発行されません)。

実施にあたっての詳細は、今後お知らせします。

交通安全対策課係・内線2280

JR立川駅前キャンペーンを実施します

市は、全国交通安全運動に合わせて、立川警察署、立川国立地区交通安全協会等とともに交通安全に関する啓発キャンペーンを実施し、交通事故のない安全なまちを目指します。

交通事故を防止するには、日ごろから一人ひとりが交通ルールとマナーを守ることが大切です。

会場ではチラシやグッズ等を配布します。皆さんぜひご参加ください。直接会場へ。

5月11日(水)午前11時~正午(グッズがなくなり次第終了) 場JR立川駅北口デッキ

計画停電は「原則不実施」に

東京電力は、電力の需給バランスが著しく改善を見せたことから、計画停電を「原則不実施」とすることを発表しました。

突発的な気象の変化等により電力需要が急増した場合、あらかじめお知らせした上で、やむを得ず計画停電を実施する可能性もあります。

今後も節電の必要性に変わりはありませんので、使用していない電気機器のコンセントを抜

いたり、必要のない照明は消すなど、引き続き節電へのご理解、ご協力をよろしく願います。

東京電力は、電力の需給バランスが著しく改善を見せたことから、計画停電を「原則不実施」とすることを発表しました。

突発的な気象の変化等により電力需要が急増した場合、あらかじめお知らせした上で、やむを得ず計画停電を実施する可能性もあります。

今後も節電の必要性に変わりはありませんので、使用していない電気機器のコンセントを抜

いたり、必要のない照明は消すなど、引き続き節電へのご理解、ご協力をよろしく願います。

市民サービスの向上に向け職員力をアップ

大町市や民間企業へ職員の派遣研修事業などを実施

市は「立川市職員人材育成基本方針」に基づき、市の目指すべき職員像である「市民の立場に立って、凛として行動する職員」の育成に向け、職員の外部団体・企業への派遣研修事業や、接遇力向上のための職場研修などに取り組んでいます。

職員相互派遣研修を実施

長野県大町市との姉妹市締結20周年となる本年は、職員の相互派遣研修を実施。大町市は高齢者の健康づくりと先進的に取り組んでいる自治体で、立川市職員を派遣して地域連携による業務の進め方などを研修します。

一方、大町市からは立川市の産業振興課観光振興係に職員が派遣されています。

また、民間企業との職員相互派遣研修も実施します。派遣先は経済産業省から「中小企業応援センター」に指定され、市内に本店のある多摩信用金庫のまちづくり関連部署。職員の広い視野や柔軟な発想力の向上、産官

連携の強化が期待されます。多摩信用金庫からは、平成25年に開催する国民体育大会を推進する国体推進室に職員が派遣されています。

このほか東京都や全国市長会などにも職員派遣し、派遣先の業務の進め方などについて研修するとともに、市政を外から見つける機会をつくるなど職員力の向上に取り組んでいます。

笑顔で明るい接遇のために

住民サービスの基本となる接遇力向上のため、外部機関による窓口・電話応対調査や、接遇改善の研修を行っています。昨年度は新庁舎に移転したことを契機に、「接遇トップクラスの自治体」を目指し、ビデオ教材を職員に配布し、職場ごとに意識啓発に努め、接遇力向上に取り組まれました。市は今後もこれらの取り組みを強化し、笑顔で明るい接遇に努めてまいります。

人材育成推進担当・内線2573

地域で開催される健康フェアに協賛しませんか

地域に貢献し、企業イメージをアップ

地域の実行委員会が開催する地区健康フェアに協賛していただける事業者を募集します。地区健康フェアは、地域が主体となり、小学校などの地域に身近な会場で体力測定、身体測定、健康相談、栄養相談などを行う健康づくりの催しです。

●対象 身体測定および体力測定を実施する専門的知識・技術を有する事業者

●協賛の内容 地区健康フェアで実施される身体測定および体力測定の実施など

●協賛までの流れ ①市に申請②内容審査後、登録③地区健康フェア実行委員会に、登録した事業者を公開④実行委員会と登録事業者間で直接交渉⑤条件が合えば協賛

くわしくは、市ホームページをご覧ください。

健康推進課・内線6732

健康推進課・内線6732

西国立駅周辺を路上喫煙禁止に

説明会を実施

市は、「立川市安全で快適な生活環境を確保するための喫煙制限条例」の第6条に基づき、9

月からJR西国立駅周辺を特定地区(路上喫煙が禁止される地区)に指定する予定です。特定

地区になると、路上喫煙禁止地区であることを周知するための

掲示物などが設置され、立ち止

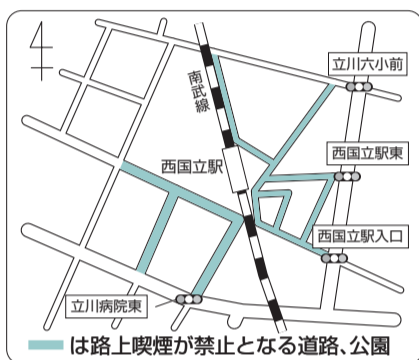
まっでの喫煙も含め、一切の路上喫煙が禁止となります。

指定に際して、指定予定地区内の住民の皆さんなどからご意見をうかがうため、説明会を行います。なお、特定地区に指定する場所は下地図の通りです。

直接会場へ。

指定予定地区内(主にJR

指定予定地区内(主にJR



西国立駅の半径150mに在住・在勤の方など5月10日(火)午後7時~8時 立川市市民会館第4会議室

交通安全対策課・内線2243

東京電力は、電力の需給バランスが著しく改善を見せたことから、計画停電を「原則不実施」とすることを発表しました。

東京電力は、電力の需給バランスが著しく改善を見せたことから、計画停電を「原則不実施」とすることを発表しました。

地域の健康フェアに協賛していただける事業者を募集します。

健康推進課・内線6732